

横 浜 新 道  
川上 I C ～ 戸塚 T B 間付加車線道路概略設計

特 記 仕 様 書 (案)

令和 6 年 1 0 月

東日本高速道路株式会社 関東支社  
京 浜 管 理 事 務 所

# 目次

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| 第1章 総則.....                 | 1 |
| 1－1 調査等概要.....              | 1 |
| 1－2 適用する共通仕様書.....          | 1 |
| 1－3 テクリスへの登録.....           | 1 |
| 1－4 履行期間.....               | 2 |
| 1－5 資料の貸与.....              | 3 |
| 1－6 受注者相互の協力.....           | 3 |
| 1－7 発注者または監督員が行う協議.....     | 4 |
| 1－8 計画行程表.....              | 5 |
| 1－9 調査等打合簿の作成及び提出について.....  | 6 |
| 1－10 工事記録情報の作成及び提出について..... | 6 |
| 1－11 成果品.....               | 6 |
| 1－12 三者協議会について.....         | 6 |
| 第2章 業務細部に関する事項.....         | 7 |
| 2－1 基準点測量.....              | 7 |
| 2－2 路線測量.....               | 7 |
| 2－4 打合せ(測量).....            | 8 |
| 2－5 交通費・日当・宿泊費.....         | 8 |
| 2－6 道路設計.....               | 8 |
| 2－7 打合せ(設計).....            | 9 |
| 2－8 交通費・日当・宿泊費(打合せ).....    | 9 |
| 第3章 補足事項.....               | 9 |
| 3－1 補足事項.....               | 9 |
| 3－2 遠隔立会.....               | 9 |

## 第1章 総則

### 1-1 調査等概要

1-1-1 調査等名 横浜新道 川上IC～戸塚TB間付加車線道路概略設計

1-1-2 路線名 横浜新道（一般国道1号）

1-1-3 履行箇所 自）神奈川県横浜市保土ヶ谷区今井町（KP 5.8）  
至）神奈川県横浜市戸塚区上矢部町（KP 10.1）

### 1-1-4 主な履行内容

|           |                     |
|-----------|---------------------|
| 基準点測量     | 1.93km              |
| 路線測量      | 1.93km              |
| 地形測量      | 3.38万m <sup>2</sup> |
| 打合せ(測量)   | 1式                  |
| 現地踏査      | 1式                  |
| 道路設計 概略設計 | 1.93km              |
| IC設計 概略設計 | 0.74km              |
| 打合せ(設計)   | 1式                  |

### 1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）は、令和6年7月版とする。

### 1-3 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-12-4「テクリスへ登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が100万円以上の調査等について、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日（以下「休日等」という。）及び共通仕様書1-3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

（1）受注時は、受注者が設定した業務の始期から15日以内

（2）登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から15日以内

(3) 完了時は、完了届提出日の翌日から15日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。なお、変更時と完了時の間が15日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

#### 1-4 履行期間

本業務は、共通仕様書1-13「着手日等」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から10日以内に、履行期間通知書（本特記仕様書様式-1）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から420日間（まで）

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から60日間（まで）

#### 1-5 資料の貸与

共通仕様書 1-15-1 及び 5-2-3 「資料の貸与」に基づく貸与資料は、下表のとおりとする。なお、履行期間中業務においては貸与予定日であり、変更がある場合は別途監督員より通知する。

| 貸与資料                                       | 調査等業務名                              | 貸与予定日   | 備考                |
|--|-------------------------------------|---------|-------------------|
| 横浜新道<br>管理用平面図                             | -                                   | 契約締結後貸与 | 紙データ              |
| 横浜新道 航空写真                                  | -                                   | 契約締結後貸与 | 紙データ              |
| 地形図 (1:1,000)<br>実測縦断面図<br>実測横断面図<br>座標計算図 | 横浜新道<br>新保土ヶ谷IC～戸塚TB間路線<br>測量       | 契約締結後貸与 | 電子成果品<br>(MS, TS) |
| 報告書  | 関東支社管内<br>渋滞対策検討業務                  | 契約締結後貸与 | 電子成果品             |
| 報告書  | 横浜新道<br>新保土ヶ谷IC～川上IC間付加<br>車線道路詳細設計 | 契約締結後貸与 | 電子成果品             |
| 報告書  | 横浜新道<br>新保土ヶ谷IC～川上IC間付加<br>車線附帯工設計  | 契約締結後貸与 | 電子成果品             |
| 報告書  | 横浜新道<br>新保土ヶ谷IC～川上IC間土質<br>地質調査     | 契約締結後貸与 | 電子成果品             |
| 報告書  | 横浜新道<br>新保土ヶ谷IC～川上IC間付加<br>車線工事修正設計 | 契約締結後貸与 | 電子成果品             |

※上記の日数は土曜、日曜、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日、12月29日から翌年1月3日まで、夏期休暇（3日）を除く

#### 1-6 受注者相互の協力

共通仕様書 1-20 「受注者相互の協力」に示す「隣接または関連の調査等の受注者」は下表のとおりとする。なお、下表は現時点のものであり、変更が生じた場合は監督員より通知する。

| 調査等業務名                      | 履行期間                                  | 受注者    | 発注機関       | 備考 |
|-----------------------------|---------------------------------------|--------|------------|----|
| 横浜新道 新保土ヶ谷 IC～川上 IC 間付加車線工事 | 2023 年 09 月 06 日～<br>2024 年 11 月 23 日 | (株)熊谷組 | 東日本高速道路(株) |    |

#### 1－7 発注者または監督員が行う協議

発注者または監督員が行う協議で本業務に関連する主な施設及び管理者、必要な協議の有無並びに協議の完了予定時期は、下表のとおりとする。

なお、本項目に記載する協議は、受注者が共通仕様書 1－16「関係官公署及び関係会社への手続」に従って行う協議以外である。また、本業務の検討内容に応じて必要な協議の有無並びに完了予定時期を変更する場合がある。

| 位置                                | 路線名      | 管理者名           | 必要な協議  | 協議完了予定<br>時期等 |
|-----------------------------------|----------|----------------|--|---------------|
| STA 006+950～<br>STA 008+060<br>付近 | 一般国道 1 号 | 戸塚区<br>戸塚土木事務所 | 設計状況に応じ<br>鍛冶ヶ久保橋、<br>名瀬橋、<br>川上町歩道橋の交差<br>協議を実施 |               |

#### (2) 河川、水路関係

| 位置                 | 河川・水路名  | 管理者名           | 必要な協議                            | 協議完了予定<br>時期等 |
|--------------------|---------|----------------|----------------------------------|---------------|
| STA 008+640 付<br>近 | 二級河川上り側 | 戸塚区<br>戸塚土木事務所 | 設計状況に応じ<br>河川擁壁(名瀬川)の<br>近接協議を実施 |               |

## 1－8 計画行程表

### 1－8－1 計画工程表の記載事項

共通仕様書 1－14－1「作業計画書の提出」(2)に示す作業計画書中の計画工程表の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は共通仕様書 1－9－3「照査の実施」に基づく照査の実施時期、及び共通仕様書 1－22「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

| 種別            | 工種           | 備考 |
|---------------|--------------|----|
| 基準点測量         | 補助基準点測量      |    |
|               | 水準測量         |    |
| 路線測量          | 作業計画         |    |
|               | 現地踏査         |    |
|               | 中心線測量        |    |
|               | 横断測量         |    |
|               | 平面図修正        |    |
| 地形測量          | 詳細測量         |    |
| 道路設計<br>概略設計  | 設計計画         |    |
|               | 平面・縦断設計      |    |
|               | 平面図作成        |    |
|               | 標準横断図作成      |    |
|               | 横断図作成        |    |
|               | 土積図作成        |    |
|               | 数量計算         |    |
| IC 設計<br>概略設計 | 平面・縦断設計      |    |
|               | 1/1000 平面図作成 |    |
|               | 標準横断図作成      |    |
|               | 横断図作成        |    |
|               | 数量計算         |    |

### 1－8－2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1－22「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、共通仕様書様式第 1－4 号「調査等打

合簿」に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1-14-3「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いは受注者と監督員とで協議の上決定するものとする。

#### 1-9 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1-22「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等除く）に受注者へ返送するものとする。

#### 1-10 工事記録情報の作成及び提出について

(1) 共通仕様書 1-44-1「工事記録情報」に規定する「工事記録作成要領」は令和 5 年 7 月版とする。

(2) 受注者は工事記録収集システムへデータ入力完了後、「工事記録作成要領」に従って「工事記録情報 完了届」（本特記仕様書様式-2）を調査等完了届提出予定の 2 週間程度前までに監督員に提出するものとする。その後入力データの照査を受け、監督員が発行する「工事記録情報 チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い速やかに修正を行うものとする。

(3) 工事記録収集システムに関する問合せ先は、東日本高速道路(株)関東支社に常駐する「保全情報管理員」とし、氏名等については別途監督員より通知する。

#### 1-11 成果品

共通仕様書 1-46-1「成果品」よらず下記の通りとする。

- (1) 受注者は、業務完了届提出の概ね 30 日前までに、成果品をとりまとめた上で調査等打合せ簿にて監督員へ報告するものとする。
- (2) 成果品は、設計図書及び監督員の指示に従って作成し、提出しなければならない。
- (3) 報告書等の成果品の作成にあたっては、各章各節によるほか、将来の安全や維持管理の観点から、道路の計画・設計・施工・維持管理など（当該調査等以降に実施される業務）に配慮すべき事項について整理し、とりまとめるものとする。なお、これに要する費用については、関連項目に含むものとする。
- (4) 報告書の表紙は、黒色、金文字製本とする。

#### 1-12 三者協議会について

本業務の成果による発注工事（以下「予定工事」という。）において発注者及び受注者並びに予定工事の受注者が協同して、設計の理念及び意図に関わる理解を深め、適切な工事目的物の完成に資するよう技術情報の確認及び交換を行うことを目的として「予定工事の品質確保を推



進する設計施工協同連絡会議」(以下「三者協議会」という。)を開催する場合がある。

三者協議会の実施は、本調査等業務の受渡し後に別途発注者及び受注者並びに予定工事の受注者とで協定を結ぶものとする。受注者の三者協議会の参加に要する費用については、協定書によるものとする。

なお、本条項の記載により受注者の三者協議会への参加を義務付けるものではない。

## 第2章 業務細部に関する事項

### 2-1 基準点測量

#### 2-1-1 作業条件

基準点測量の作業条件は次のとおりとする。

- (1) 地域区分  
都市近郊(平地): 1.93km
- (2) 伐採の有無  
有
- (3) 測量標設置の有無  
無
- (4) 囲い杭設置の有無  
無
- (5) 基準点の種別  
地上埋設

### 2-2 路線測量

#### 2-2-1 作業条件

路線測量の作業条件は次のとおりとする。

- (1) 地域区分  
都市近郊(平地): 1.93km
- (2) 単曲線換算曲線数  
4
- (3) 測定幅  
30m
- (4) 測定間隔  
20m

### 2-3 地形測量

#### 2-3-1 作業条件

地形測量の作業条件は次のとおりとする。

- (1) 都市近郊(平地): 3.38万㎡

## 2-4 打合せ(測量)

打合せ回数は、4回とする。当初の打合せは現地踏査に行い、打合せの検測数量は1式とする。監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要が生じる場合の取扱いには監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

打合せ場所は、東日本高速道路株式会社京浜管理事務所で行うものとする。ただし、打合せ場所の変更を監督員が指示した場合は、受注者はこれに従わなければならない。

また、Web カメラ及びWeb 会議システム等を活用して打合せを実施する場合の取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

## 2-5 交通費・日当・宿泊費

### 2-5-1 交通費・日当・宿泊費（外業）

交通費・日当・宿泊費（外業）とは、測量業務の外業に必要な交通費・日当・宿泊費のことをいう。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・日当・宿泊費の増減に伴う費用については、別途監督員と協議するものとする。

## 2-6 道路設計

### 2-6-1 概略設計

本設計では、測量成果を基に、横浜新道 川上 IC から戸塚 TB 間において、現況の完成4車+付加車線(1車線)の概略設計(B)を実施するものとする。

### 2-6-2 設計条件

本設計の設計条件は次のとおりとする。

#### (1) 本線

- |          |                                       |
|----------|---------------------------------------|
| 1) 道路規格  | : 第1種3級及び第3種1級相当                      |
| 2) 設計速度  | : $V = 80 \text{ km/h}$               |
| 3) 車線数   | : 完成4車線、付加車線(上り線)                     |
| 4) 上下区分  | : 上下線                                 |
| 5) 断面交通量 | : 約65, 200台<br>(川上 IC ~ 上矢部 IC 間 上下線) |

#### 6) 設計延長

|     |           |
|-----|-----------|
| 平地部 | : 1.93 km |
|-----|-----------|

#### (2) 連絡施設

川上 IC ON・OFF ランプ (上下線)

- |          |     |
|----------|-----|
| 1) ランプ規格 | : A |
|----------|-----|

## 2-7 打合せ(設計)

打合せ回数は、業務内容確認検査及び完了検査を含め11回とする。打合せの検測数量は1式とする。監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要がある場合の取扱いには監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

打合せ場所は、東日本高速道路株式会社京浜管理事務所で行うものとする。ただし、打合せ場所の変更を監督員が指示した場合は、受注者はこれに従わなければならない。

また、Web カメラ及びWeb 会議システム等を活用して打合せを実施する場合の取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

## 2-8 交通費・日当・宿泊費（打合せ）

交費・日当・宿泊費（打合せ）とは、設計業務に関する打合せに必要な交通費・日当・宿泊費のことをいう。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・日当・宿泊費の増減に伴う費用については、別途監督員と協議するものとする。

また、ウェブ会議システム等を活用して打合せを実施する場合の交通費・日当・宿泊費についての取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

## 第3章. 補足事項

### 3-1 補足事項

次に示す事項については、設計内容を変更する可能性があるため、受注者は監督員と緊密な連絡を取ると共に、これについて監督員の指示があった場合には速やかにその指示に従うものとし、これらに要する費用については、監督員と受注者で協議して定めるものとする。

1. 測量種別・範囲を変更する場合がある。
2. 関係機関との協議結果により、設計業務を追加する場合がある。
3. 附帯工概略設計を追加する場合がある。
4. 連絡等施設概略設計（PA）を追加する場合がある。
5. 新保土ヶ谷IC～川上IC間の付加車線設置工事に関する設計及び図面作成を追加する場合がある。

### 3-2 遠隔立会

遠隔立会とは、遠隔立会実施要領（令和5年10月 東日本高速道路株式会社）に基づき、共通仕様書「1-23 検査及び立会い」に定める検査及び立会いについて、デジタル通信技術を活用し遠隔地からの確認、検査及び立会いの実施により、受注者及び発注者の調査等管理業務の効率化による生産性向上を図るものである。

遠隔立会の実施有無、実施項目、費用等については、調査着手前に監督員と協議し定めるものとする。

様式－1

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社  
関東支社 支社長 殿

住所  
会社名  
代表者

履行期間通知書

調査等名 横浜新道 川上IC～戸塚TB間付加車線道路概略設計

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2-1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

2-2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

3-1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3-2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3-3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日) (3-2. 受注者が設定した業務の終期)

監督員 \_\_\_\_\_ 殿

受 注  
管理技術者 \_\_\_\_\_ 印

工事記録情報 完了届

下記の調査等名について、工事記録情報の作成が完了致しましたので提出致します。

|         |       |                           |     |
|---------|-------|---------------------------|-----|
| 発 注 者 名 |       | 東日本高速道路(株) 関東支社 京浜管理事務所   |     |
| 調 査 等 名 |       | 横浜新道 川上IC～戸塚TB間付加車線道路概略設計 |     |
| No.     | 工 種 名 | 工事情報(テーブル名)               | 数 量 |
|         |       |                           |     |
|         |       |                           |     |
|         |       |                           |     |
|         |       |                           |     |
|         |       |                           |     |
|         |       |                           |     |
|         |       |                           |     |
|         |       |                           |     |

※発注時より履行内容に変更が生じる場合は、変更特記仕様書や変更数量表を添付する。